

令和7年6月21日からのトカラ列島近海（小宝島付近）の 地震活動について（第27号）

現状程度の地震活動が当分続く可能性

【地震活動の状況と見通し】

トカラ列島近海（小宝島付近）では、6月21日05時頃から地震活動が活発となり、7月3日16時13分に発生した M5.5の地震で、鹿児島県十島村で最大震度6弱を観測しました。6月21日以降、震度1以上を観測した地震は2,326回発生しています（9月10日10時時点）。

今回の地震活動は、7月20日頃から低下してきており規模が大きな地震の回数も減少していますが、現状程度の地震活動（震度1以上の地震が1日数回発生）は当分続く可能性があります。

＜参考＞地震調査研究推進本部地震調査委員会による「2025年8月の地震活動の評価」（9月9日（火）公表）

https://www.static.jishin.go.jp/resource/monthly/2025/2025_08.pdf

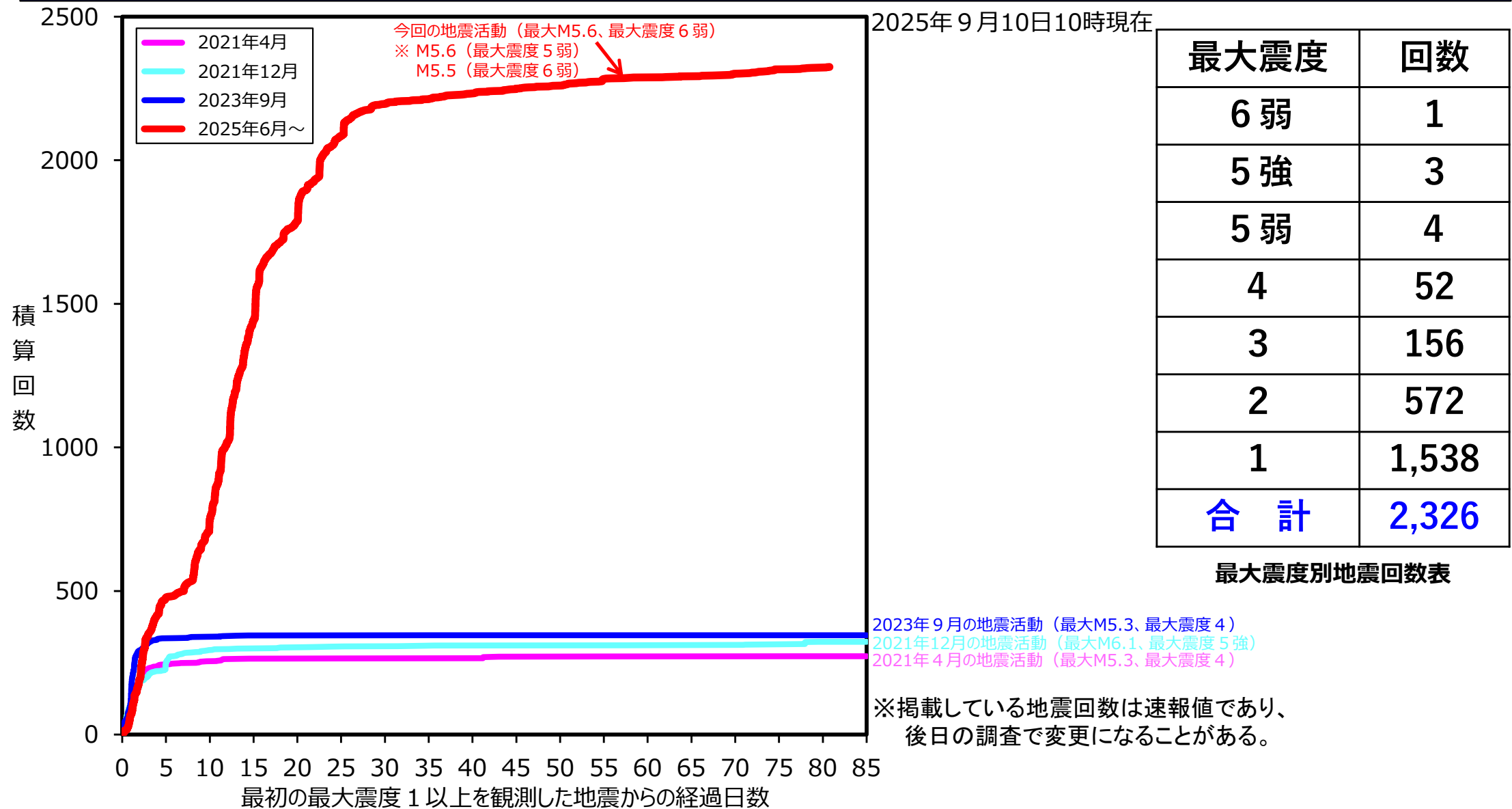
【防災上の留意事項】

一連の地震活動により、家屋の倒壊や土砂災害などの危険性が高まっているので、今後の地震活動や降雨の状況に注意してください。

今回の地震活動に関連する情報をまとめたポータルサイトを開設しています。

https://www.jma.go.jp/jma/menu/20250621_tokara_jishin.html

最近の主な地震活動との比較（最大震度1以上）

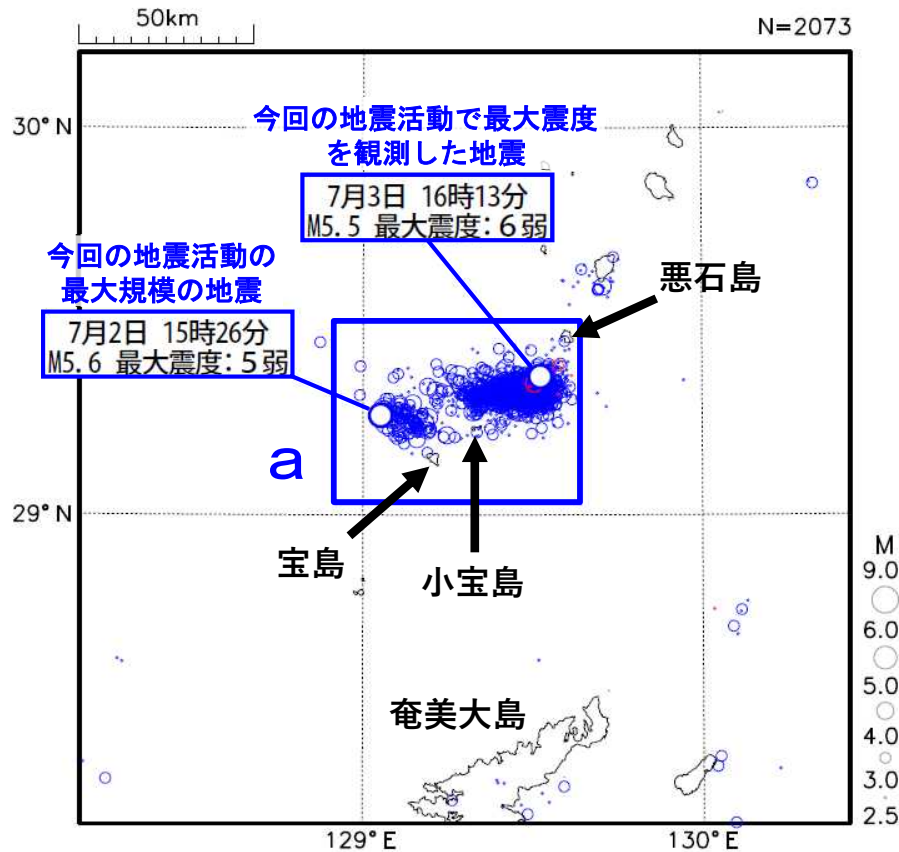


今回の地震活動における「最大震度別地震回数表」は、以下で確認できます。

https://www.data.jma.go.jp/egev/data/2025_06_21_tokarareto/tokarareto_jishinkaisu.pdf

※原則として金曜日に更新予定です。

地震活動の状況



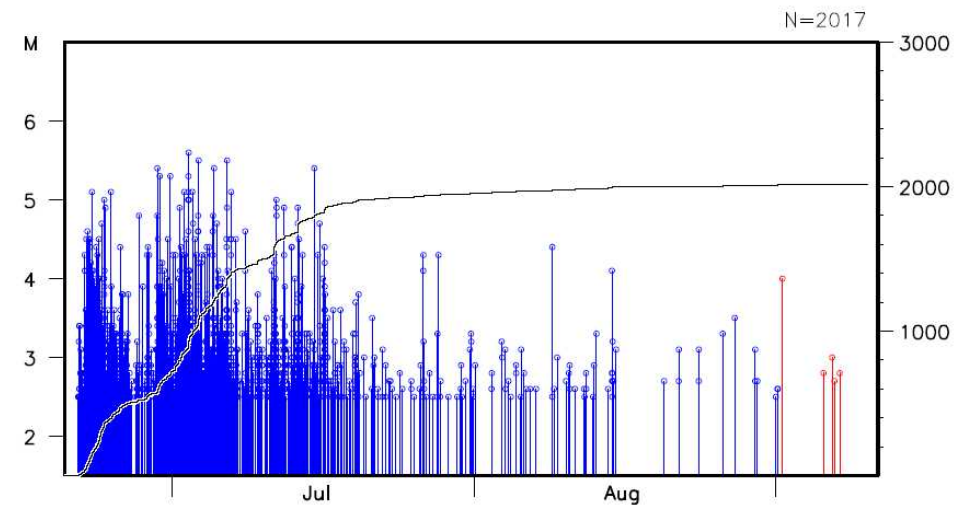
震央分布図

(2025年6月21日～9月10日09時00分、 $M \geq 2.5$ 、深さ0～50km)

※ 6月21日から地震解説資料第26号（9月1日09時）までの地震：青色、

※ 地震解説資料第26号（9月1日09時）以降の地震：赤色

- 地震活動は、7月20日頃から低下してきており規模が大きな地震の回数も減少しているものの継続中



領域a内の地震活動経過図及び回数積算図

※ 震源要素は後日、修正することがある。

※ 9月9日以降の震源データは未精査を含む。

※ 7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

今回の地震活動付近（領域a）の1994年10月以降の主な地震活動については以下を参照。

- 気象庁報道発表資料（7月5日08時30分発表：<https://www.jma.go.jp/jma/press/2507/05a/kaisetsu202507050830.pdf>）の9ページ
- 福岡管区気象台報道発表資料（7月2日17時30分発表：https://www.data.jma.go.jp/fukuoka/jikazan/kinkyu/J20250621_tokara_10.pdf）の8ページ